

楽しかった早川町



品川区は山梨県早川町と平成2年4月に「ふるさと交流協定」を結び、活発な交流を続けてきました。今年は青少年対策荏原第三地区委員会が8月6日(土)~8月7日(日)の1泊2日で早川町交流事業を実施しました。

バスでの移動中はレクリエーションを行い、学校という垣根を越えてすっかり仲良くなった子どもたち。最初にニジマスのつかみ取りを体験しました。水に入り捕まえたニジマスをその場で調理し、とても美味しそうに食べていました。

次に訪れたのが野鳥公園です。大自然に囲まれた早川町には多数の野鳥がいます。あいにくの雨のため野鳥観察は出来ませんでした。ビデオを見ながら説明を聞きました。



夜はキャンプファイヤーで夏休みの目標を発表し、その後の花火大会では手持ち花火から迫力のある打ち上げ花火と、夏らしい一夜を過ごしました。

2日目の朝はラジオ体操から始まり、湯之奥金山博物館を訪れ、砂金取りを体験しました。一度成功すると楽しくなり夢中です。



お土産に早川町からカブトムシをいただき、楽しい2日間を過ごすことが出来ました。

自然に囲まれて過ごした2日間は、都会に住む子どもたちにとっては普段なかなか出来ない貴重な体験であり、大切な夏休みの思い出となりました。



節電にご協力よろしくお願いたします。

